

3 名取川・広瀬川合流部

奥羽山脈の関山峠付近を上流端とした広瀬川は、ここ若林区日辺付近で名取川と合流し、名取川となって仙台湾に注ぎます。
 ((名取川の水源は宮城、山形県境付近の神聖岳(標高1,353m)です。合流部には治水用の荒川調整池(約38万m³)があります。))



4 仙台市上水道水道管橋

仙台南部道路の上流側(北側)にあり、茂庭浄水場から若林・宮城野区へ水道水を供給する主要な水道管(口径1,100mm)が2本通っています。昭和47年(1972年)に完成した、長さ約414mのラフカ一補鋼形式が特徴の水道管橋です。



5 中河原緑地

中河原緑地には、グラウンドや公園があり、市民の広い遊び場になっています。地域住民のコスモス植栽活動によって、毎年美しいコスモスの花が見られることも有名です。



2 八本松緑地

八本松緑地には遊歩道、運動場、多目的広場などが整備され、地域住民の散策、ジョギング、サイクリング等に広く利用されています。上流・中流域と異なる広々とした景観も魅力的です。また、広瀬川タウンモビリティ事業の一環で、平成20年3月に車椅子でも水に入れるじゃぶじゃぶ池が設置されました。



6 旅立稲荷神社

正式には保食神社といい、五穀の神である保食(うけもち)神を祭っています。仙台藩主が参勤の際にこの神社に立ち寄って安全祈願したことから、旅立稲荷と言われるようになり、旅の守護神としての信仰を集めたとされます。毎年4月29日に祭典があります。市指定木の大きなケヤキが目印です。



1 広瀬橋

広瀬橋は藩政時代の寛文8年(1668年)に長(永)町橋として開通し、当時の建設にまつわる橋姫伝説があります。明治42年(1909年)には日本初の鉄筋コンクリート橋として架け替えられました。アユ釣りシーズンには、多くの釣り人のにぎわいます。



▼広瀬川ホームページ携帯版



3 広瀬川へ行こう

POCKET GUIDE

広瀬橋～名取川・広瀬川合流部～広瀬橋コース

写真は八本松緑地から広瀬川上流を望む。

■仙台市建設局百年の杜推進部
 河川課 広瀬川創生室
 仙台市青葉区国分町3丁目7番1号
 TEL 022-214-8327 FAX 022-268-4312
 E-mail: contact@hirosegawa-net.com

<http://www.hirosegawa-net.com/>



 サイクリングモデルルート (所要時間約2時間)

スタート地点 広瀬橋	八本松緑地	名取川・広瀬川 合流部	仙台市上水道 水道管橋	中河原緑地	旅立稲荷神社	ゴール地点 広瀬橋
1,300m (7分)	2,500m (14分)	800m (5分)	1,500m (8分)	1,600m (9分)	300m (2分)	

広瀬川へ行こう 3

広瀬橋～
名取川・広瀬川合流部
～広瀬橋コース



※マップに説明の無いポイントは、広瀬川ホームページ携帯版に掲載しています。こちらからどうぞ。